

2020知事選特集

石川県知事選挙の告示が行われ、2名が立候補した。

立候補したのは元公務員で石川県出身の鈴木氏（37）とタレントで東京都出身の山田氏（35）の2名。

どちらも初めての立候補となる。

候補者はどんな人なのか探るべく、5つの質問をぶつけてみた。（回答は右から届け出順）

 鈴木氏（37）		 山田氏（35）
補助金の拡充や無料セミナーの開催など 県内起業家を支援します。	経済対策で何に一番力を 入れたいですか？	雇用を増やすために県外企業をどんどん 石川県に誘致する。
子どもを増やすには、親が子育てしやすい と感じる環境をつくるのが一番の近道 です。13歳未満の子どもがいる家庭には 月2万円を支給します。	少子化対策としてどんな ことが必要だと考えます か？	子育ては母親だけでなく父親も積極的に 参加しなければならない。男性が育児休暇 を取りやすくなるよう企業に働きかける。
山間部での巡回診断を充実させます。	医療や福祉について、何に 一番力を入れたいです か？	大病院にて患者が高度な医療が受けられ るようにする。
キャンプによく行っています。石川県は自 然が豊かです。今後は里山里海を活かした 観光産業にさらに力をいれるべきだと思 いますね。	休みの日は何をなさって いますか？	ジムによく行く。丈夫な身体をつくれれば病 気にもなりにくくなる。県内のフィットネ スジムをもっと増やすべきだ。
公務員として医療福祉や産業振興に携わ っていました。現場の知恵を最大限に活か すべく立候補を決意しました。	なぜ立候補を考えたので しょうか？	他県出身だからこそ石川県の魅力や課題 に気づけている。石川県を変えていくべき だと思ったからだ。